

BIOS 32bit 版

PCmDEL

データ消去

プログラム説明書 v1.0

PCmDEL プログラムは、複数デバイスを同時にデータ消去する目的で開発されています

[特徴・機能]

1. 隠し領域(HDD)の解放および消去機能
2. 処理が終了した HDD は自動的に回転停止機能（電力・負荷軽減）
3. 全デバイス処理終了後、PC 自動シャットダウン機能
4. 処理実行中、個別デバイス処理の取り止め機能（アクセス超低速→物理破壊判断）
5. USB 起動方式（インストール作業・設定不要）
6. OS・デバイスドライバのアクセスルーチンを使用せず、コントローラチップをダイレクトに制御
7. 起動時におけるロードモジュール（実行プログラム）チェック機能
（万一、ウィルス感染等によって変更されてる場合、動作停止）

[動作環境]

PC/AT 互換機

VESA 画面解像度 800×600

環境ファイル 提供フォルダー内に含まれます

BIOS 搭載機

OS FreeDOS

[消去方式]

- 1 回上書き(値 0x00) 又は 3 回上書き(値 0x00、0xFF、0x00)

[接続最大デバイス数]

AHCI 接続：HDD コントローラ 1 台 × 6 ポート = 6 台

IDE 接続：HDD(パラレル)コントローラ 3 台 × 2 ポート = 6 台（マスター接続ポートのみ対象）

NVMe 接続：(PCI Express /M.2) スロット 2 台

[表示機能]

*各デバイス固有情報

- ・ 型名 ・ 製造番号 ・ ファームウェアバージョン ・ 全セクタ数 ・ 全容量 ・ 対応速度
- ・ メディア種類 ・ 隠し領域(DCO、HPA)

*各デバイス進捗情報

- ・ 実行中セクタ位置 ・ 残りセクタ数 ・ 処理速度 ・ 終了予定日時 ・ 処理必要時間

*各デバイス処理結果情報

- ・ 処理結果（成功／失敗／中断／劣化／不良セクタ発生） ・ 終了日時 ・ 処理時間

[フリー版および現バージョンでの制限事項]

- | | |
|------------------------|----------|
| ・ 同時処理デバイス数 | 合計最大 9 台 |
| ・ 中断後の処理継続機能 | 未サポート |
| ・ デバイス内蔵 Sanitize 消去機能 | 未サポート |
| ・ デバイス内蔵 SECURITY 消去機能 | 未サポート |
| ・ USB インターフェース | 未サポート |
| ・ RAID コントローラ | 未サポート |

[起動デバイス作成]

1. 「r u f u s」(起動デバイス作成フリーソフト)にて以下項目を設定し起動 USB メモリを作成
デバイス : 作成する USB メモリデバイスを指定
ブート種類 : FreeDOS
パーティション構成 : MBR
ターゲット種類 : BIOS
ボリュームラベル : 任意指定
ファイルシステム : 規定(FAT/FAT32)
クラスターサイズ : 規定値
2. 作成された起動 USB メモリ内のフォルダ・ファイル群(隠しシステムファイルを含む)を全て削除
3. PCDELD>FILE フォルダ内のファイル(隠しシステムファイルを含む)全てを起動 USB メモリドライブ直下にコピーする

[使用手順]

1. PC の起動デバイスを USB メモリに設定し PC を起動
2. OS (DOS) 起動後、以下コマンド押下
C : ¥>PCDELD 正常動作した場合、認識デバイスの一覧が表示
3. “Parameter >” 表示後、以下実行パラメータ(任意)を指定(入力文字の大・小文字の区別なし)
 - ・ PT ポート番号、・・・ 処理対象ポート。省略時：一覧表示されている全デバイス
 - ・ W3 3 回上書き指定。上書値：0x00 → 0xFF → 0x00
省略時：1 回上書き指定。上書値：0x00
 - ・ PUT 不良セクタ番号リスト出力
 - ・ DCO DCO 隠し領域の開放&消去(HPA 領域ある場合 HPA 領域も含む)
 - ・ HPA HPA 隠し領域の開放&消去
 - ・ SHD 処理終了後、PC 自動シャットダウン
 - ・ CAN プログラム実行キャンセル

*デバイス 1 台指定時、以下指定可能

 - ・ LSn~n n~n：障害デバイスの開始セクタ番号。省略時：ゼロ。
容量単位指定文字(任意)：k, m, g, t
 - ・ LEn~n n~n：障害デバイスの終了セクタ番号。省略時：最終セクタ。
容量単位指定文字(任意)：k, m, g, t
 - ・ LLn~n n~n：障害デバイスの開始セクタからのセクタ数。
5. ” Start Yes/No/Cancel? >” 表示後、実行確認パラメータを指定 ‘y’ / ‘n’ / ‘c’
6. 実行中断指定
Ctrl キー + ‘C’ キー 押下にて以下メッセージ表示後
” Stop/Down[S/D/N]? >” 中断パラメータを指定
 - s プログラム強制終了
 - s ポート番号 指定ポートデバイスを強制終了
 - d 処理終了後シャットダウン (指定／解除)
 - n 中断処理解除 (消去処理に戻る)

[指定例]

C : ¥> PCDELD

== デバイス一覧表示後 ==

Parameter >

*指定ない場合、全ポートデバイスのカスタム 1 回上書き処理 (値=0x00)

Parameter > PT0,2,6 SHD

*ポート 0,2,6 デバイスの 1 回上書き処理後、PC 自動シャットダウン

Parameter > PT1,2 W3 SHD

*ポート 1,2 デバイスの 3 回上書き処理(0x00→0xFF→0x00)後、PC 自動シャットダウン

Parameter > PT1 ls10g le15g

*ポート 1 番デバイスの開始セクタ 10GB 位置より終了セクタ 15GB 位置まで 1 回上書き処理

Parameter > DC0

*全デバイス中、DC0 白色表示デバイスの DC0 隠し領域も対象とし(DC0 解除)、1 回上書き処理
(DC0 および HPA が白色表示時、HPA 隠し領域も解除され対象領域となります)

Parameter > HPA

*全デバイス中、HPA 白色表示デバイスの HPA 隠し領域も対象とし(HPA 解除)、1 回上書き処理
(DC0 および HPA が白色表示時、DC0 隠し領域は対象となりません)

= 実行中の中断 =

Ctrl キー + C キー押下後

Stop/Down[S/D/N]? > s2 2 番ポートデバイスの処理を強制終了

Stop/Down[S/D/N]? > s 全デバイス処理を強制終了

Stop/Down[S/D/N]? > d 処理終了後、PC 自動シャットダウンの指定／無効(トグル機能)

***PC カスタムにて開発されたプログラムを 無断で掲載・販売・ダウンロード提供しているサイトがあります。**

開発されているプログラム等の掲載（無料版ダウンロード含む）は本サイトおよびベクター様サイトのみです。被害を受けぬ様、十分にご注意ください。

注1)

* IDE 接続時(パラレル HDD)、スレーブ接続は認識しません。 別ポート(マスタ)接続をお試し下さい。

(HDD ジャンパー PIN をマスタにセット)

* USB メモリにてログ書き込みエラーが発生する場合、USB メモリに「CHKDSK ドライブ: /r」を試みて下さい。

* HDD コントローラを直接制御しているためチップ内のファームウェア仕様により、動作対応しない場合がございます。

* 当プログラム利用によって得られる結果についてはどのような場合でも利用者の責任とさせていただきます。

また当社は一切の保障責任又は瑕疵責任を負いません。ご了承下さい。

注2)

・ DC0、HPA 機能とは HDD の容量サイズを小さく設定(最終セクタ位置変更)する事で、残領域(最後部)を隠し領域(OS からは一切アクセス・表示不能)にする設定機能(詳細はネット検索願います)

・ デバイス一覧情報行において DC0、HPA(白色)表示は隠し領域が設定されている事を意味します

・ DC0、HPA(赤色)表示の場合、DC0 ブロックで以下操作が必要(隠し領域が処理対象外の場合、以下操作不要)

* DC0 ブロックによる DC0 操作禁止('DC0' 赤表示)解除の2つの試行法

その1.

1) PC 電源 OFF

2) 接続 HDD から電源コネクタを外し(通信ケーブルは接続維持) PC (DOS) を起動する

3) "C:¥>" 表示後、HDD に電源コネクタを差し込み、スピンドルアップさせ 30 秒程待機

4) その後 PCmDEL を起動する

"C:¥>PCDELD"

その2.

拡張 I/F カード接続による使用

* DC0 ブロックは PC 電源 ON 時に BIOS より HDD へ FREEZE LOCK 命令が発行される事で実現されます。そのため

PC 電源 ON 時に HDD の電源 OFF 又は BIOS 制御の直配下でない拡張 I/F コントローラ接続により FREEZE LOCK 命令を回避出来ます

* DC0、HPA 機能を非搭載/障害により対応できない HDD もあります。

PC カスタム

URL <http://pc-custom.main.jp/>

<http://pc-custom.main.jp/Product.html>

E-mail(PC) info@pc-custom.main.jp

最新版/製品版のお問い合わせ等は上記 HP・メールにて